

# Rotary Yachiyo



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

## 今回例会行事

テーマ：年次総会

担当：会長幹事

次回例会 12月10日

テーマ：そして過去を振り返る

～週報について～

担当：クラブ広報委員会

卓話者：稻山雅治会員

◆◆◆◆第2634例会◆◆◆◆

司会 田村隆治

「奉仕の理想」

## お客様

佐倉ロータリークラブ

会長 中村慶太郎様

幹事 佐久間 亮様

50周年記念式典大会委員長 三橋正幸様

## 会長挨拶

会長 江頭泰利

皆様、こんにちは。

今年も、あと1か月を残し、終わろうとしています。お変わりございませんか。11月の終わりからの、まさに今頃からが京都は、紅葉がひときわ美しく、私も2年余り勤務いたしましたが、いまだにその当時の景観が思い浮かびます。しかしそう、なんとなく紅葉見物という気分にはなれません。やはり、どこかにコロナ禍の事が気がかりになっていること思います。

2~3年前、米山梅吉記念館にお伺いしたときに、米山梅吉氏が親交のあった方として国文学者の「佐々木信綱氏」のことを記念館で知らされました。

佐々木信綱の作品は私が中学の時、国語の教科書に記載してあります。特に覚えようとしたものではありませんが、すごく私の頭から離れない歌がありました。それは

2021-22年度国際ロータリーテーマ  
「奉仕しよう」

みんなの人生を豊かにするために」  
2021-22年度クラブテーマ

「立ち向かおう！」

ロータリアンの総意を結集して」

## 週報 第2635回

2021年12月3日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

「ゆく秋の大和の国薬師寺の塔の上なる一ひらの雲」

国語の先生が「ゆく秋、全国的に秋の気配の中で、大和の国 薬師寺と大きなものから小さな薬師寺の塔へと歌い上げた素晴らしい作品である」と説明して下さったがあり非常に感銘を受けました。

私は、大学を卒業するまで、20年数年佐賀から離れたことがなく、まさに佐賀から出たいという思いが強く、就職も銀行に勤めれば全国各地行けるのではと考えるようになり、4人兄弟の長男であるにもかかわらず、佐賀から出ることばかりを考えていた時期がありました。現実に薬師寺をみたことがなかったから、余計に「思い」が激しかったのではと思います。その後、大阪、京都を転勤した折に正倉院、法隆寺、薬師寺などを歩き回ると昔の「思い」がよみがえってきました。

このような現象は、皆様も経験されていると思いますが、いろいろな場面に出くわし、自分なりに、最善の結果を出せるように考えをめぐらしますが、そのときの「思い」とその結果が自分の「思い」通りにいかない場合があります。

会長に就任して、5ヶ月が終わろうとしています。そのうち2ヶ月はコロナ禍で休会しておりました。若い時のような、熱き「思い」を全うして、会長挨拶で述べました「立ち向かおう！」ロータリアンの総意を結集して」の上で、「奉仕活動」と「会員基盤の拡大」を車の両輪として成し遂げたいと思いま

すので今後とも、ご協力お願ひいたします。

## 幹事報告

幹事 鈴木利雄

- ・2022-23年度地区委員推薦  
希望する方は幹事までお申し出下さい。
- ・地区大会ゴルフ  
開催日：5/23（月）  
場所：東急セブンハンド・レッド・クラブ

### 他クラブ 12月例会日変更のお知らせ

習志野 1・8・15通常 22移動例会 29休会  
習志野中央 2・30休会 9・16通常 23夜間移動  
八千代中央 7・14通常 21クリスマス家族会 28休会  
佐倉 2・9・23通常 16夜間例会  
佐倉中央 1・15通常 8→11クリスマス会 22・29休会  
四街道 7・21通常 14クリスマス会 30休会

## お客様

佐倉ロータリークラブ

会長 中村慶太郎様

本日は50周年のPRの為伺いました。佐倉RCは1971年10月に八千代RCのスポンサーを頂き設立致しました。当初10月に祝賀会を予定していましたが、コロナ禍で活動ができませんでした。ようやく落ち着いて参りましたので、来年2月5日にウイシュトンホテルにて式典と祝賀会と開催する運びとなりました。また記念事業として佐倉市に桜の木を50本寄贈し、9/18に植樹式を行いました。記念講演は2/18に佐倉市民音楽ホールにて「命の授業」の記念講演を開催する予定です。

佐倉RCでは50年の歩みの中で、相当会員が減った時期もあった様ですが、現在の会員数は39名で活動しております。今後更に50周年を機会に八千代RCと同じ様に、沢山の会員で例会が出来るようになると良いと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

50周年記念式典大会委員長 三橋正幸様

コロナ禍で実行委員会でも活動が進まず、ようやく進んでおります。私がガバナー補佐をしていた時に、八千代RCから千葉銀行佐倉支店の支店長を紹介して頂き、以来ずっと入会して頂いています事、感謝しております。

式典にはできるだけ多くの皆様にご参加頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

佐倉ロータリークラブ 幹事 佐久間 亮様

2/13に記念講演を行いますので是非沢山の皆様にお越し頂ければと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

## 委員会報告

安宅 照男会員

先日はお忙しい中、母の葬儀にご参列頂き、ありがとうございました。お蔭様で無事に終了致しました。今後も頑張って参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

田村 隆治会員

勝田台会のご案内を配布しました。出欠表を回覧しますのでご記入下さい。

青少年奉仕委員会 委員長 佐々木俊一

RYLAセミナーの案内が来ています。

2/5 三井ガーデンホテル千葉

メインテーマ「コロナ禍での危機管理」

サブテーマ「コロナ禍で自然災害を乗り越える」

今だから考えられること出来ること

基調講演①気象予報士 國本未華様

「新型コロナウイルスと自然災害という複合リスクへの対応」

基調講演②鋸南RC 会長 堀田了誓様

「台風激甚災害被災地となった鋸南町での災害支援活動の二年間」

被災地が産み出した未来への可能性  
参加希望の方はお声がけ下さい。

親睦活動委員会

委員長 菊川秀明

12/17直前会長幹事慰労会兼新入会員歓迎の出欠表を回覧するのでご記入下さい。

## お祝い

本人誕生日：君塚桂一会員

結婚記念日：鈴木利雄会員・浅野正幸会員

## 例会行事

クラブ奉仕委員会

委員長 三井啓久

本日は副委員長の市原さんから、非常にタイムリーなカーボンニュートラルについてのお話です。私は化石燃料で食べているので、少々否定的にいかないかなと思っております。

テーマ：「カーボンニュートラル」とは？

卓話者 市原正男会員



私は建設業ですので、カーボンニュートラルとは全く関係ありませんが、日頃から興味のある話題だと思っていたので、本日お話をさせて頂きます。実は三井委員長からオファーを頂いたのは今年の6月の事でした。当初は7月の末位の予定で資料を作成しましたので、少々古い話になってしまふ部分があります。また私はあくまでも素人ですので、小耳にはさむ程度にお考え頂ければと思います。

近頃話題のカーボンニュートラルですが、この言葉、この意味は皆様ご存知でしたでしょうか。様々な業界で話題の脱炭素。二酸化炭素をなるべく排出しないようにしましょうというものです。最近、自動車メーカーは猫も杓子もEVですが、なぜでしょうか？ポルシェやフェラーリまでEVを発売していますがその方が利益が出るから？決して作りたくて作っているわけでは無いと思うのですが、それについて植村会員にお聴きしてみましょう。

### 植村正徳会員

EVが主流になるのはまだ先の話になると思いますが、地球温暖化やオゾン層破壊を防ぐ為に石油から電気に変える方向に向かっています。現状としてはEV車がフル充電してもガソリンに比べると半分以下程度です。蓄電池の改良で燃費をどれだけ伸ばせるかにかかっているかと思います。車の部品はガソリン車で23,000程ですがEV車はその半分位になります。ラジエーター・マフラーなど不要になるものが沢山出てきます。小村会員が今EV車に乗っていますが、遠乗りするには途中で充電しないと不安になると思います。今後、我々はCO<sub>2</sub>を管理し、地球の温暖化を防ぐ努力が必須となると考えます。

植村会員ありがとうございました。

近年、企業に求められるのは、売り上げや利益だけでは有りません。ESG投資。環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)を重視した経営を行う企業をより評価すると言う機運が高まっています。特に環境。環境に配慮しない企業には、未来は無いと言っても過言ではありません。なぜEVかと言えば、環境に配慮した企業に変革するよう求められるからです。特に地球温暖化の防止、温室効果ガスの排出に対する国民の目が厳しくなっており、まさに世界は一斉に温室効果ガスの削減に向け「脱炭素」(カーボンニュートラルへ)と大きく舵を切りました。

そのカーボンニュートラルとは、温室効果ガスを実質0にするということです。実質0とは、「全体としてゼロに」ということで排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロに

すると言う事です。(目的は地球温暖化の防止、温室効果ガスの削減)最近は消費者の意識も大きく変わっています。環境と言うキーワードに興味を示す人が多くなっています。そのような中、自動車業界のみならず、脱酸素に無頓着な企業は間違いない淘汰されると言っても過言ではないと思います。政治(国家)も同じであるのではないかと思います。では世界的な脱酸素(カーボンニュートラル)への動きはどのような経緯だったのでしょうか。脱炭素の草分けは、「京都議定書」であり、1997(平成9年)年12月に、2008~2012(平成20~14)年の5年間で1990年比5%削減するという内容で、アメリカ、ロシア、日本などをはじめ先進国を中心に41の国と地域(EU)に促すものです。そして「パリ協定」は、2015年世界中のほぼ全てとなる196ヶ国へ削減目標を設定するもの(アメリカはトランプ氏の元、2017に脱退しバイデン氏が再加入)地球温暖化を防止するために2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする事が目標。それがカーボンニュートラルです。温室効果ガスの排出削減を義務づけた初の国際ルールが策定されたのが、京都ですので、日本は先進国と思いたいですが、世界の宣言の一覧を見ると日本の政策は2050年までに80%削減で位置づけは将来ビジョンです。一方、宣言は国家のみに限られるのかといえば、実は日本でも多くの地方自治体から企業までもが宣言しています。そのような状況だと、つられて宣言するのはよいが、必ず達成できない国、企業が出てくるのではと考えます。でも、なんとそのような(温室効果ガスの削減をできなかった)時に削減できなかった排出権を買い取る(売買する)制度も創設されています。今まででは考えられない物の取引が既に始まっているカーボンブライシングとは、これまで無料で排出することが許されていたCO<sub>2</sub>など温室効果ガスの排出に価格づけを行うことで、温室効果ガスを多く排出する者はより多く費用を負担し、逆に、その削減に努力する者は費用負担が軽くなる仕組みを導入し、温室効果ガス排出削減に向け公平で、効率的な経済的インセンティブを付与することを目的としています。ヨーロッパでは多くの国で運用が始まっているが日本はこれから…。先に挙げたように多くの企業も既にカーボンニュートラル宣言をしていても、実際には達成できないため、排出権を購入するということが日常茶飯事になるのではと思います。うちには中小どころか零細企業だし関係ないやと思っていると、ある日突然、発注先から、達成できない企業とは取引できない…などと言う事例も他人事ではなくなる

かもしれません。

**炭素税**：企業などに対し二酸化炭素の排出量に応じて課税。

**排出量取引制度**：企業などが排出できる二酸化炭素の上限が決められ、超える企業は上限に達していない企業からお金を払って必要な分を買い取る制度。

炭素税は、1990年にフィンランド<sup>3</sup>が世界で初めて導入し、その後EUの加盟国の多くが導入。日本でも実質的な「炭素税」である「地球温暖化対策税」が2012年から導入され、二酸化炭素の排出量1トン当たり289円を企業などに税として負担してもらうもので最近では年間で2500億円程度の税収があります。現在、日本の「エネルギー基本計画」の見直し状況は、現行の計画では、2030年度に再生可能エネルギーは22%から24%、原子力は20%から22%、火力は56%程度を目指すとしていますが、これで達成可能でしょうか？数年前、日本が実用化した、太陽光など何か革新的な新技術の導入が必要でEX、バイオ燃料、更なる再生可能エネルギーの拡大。だが私が考える日本が世界をリードできる素材は・・・水素(アンモニア)ではないでしょうか。水素は燃料として使用可能なうえ、電気より貯蔵、運搬等の面で汎用性の高い素材です。常温では気体であり、液体にするには-200度以下でなければならず、現在の技術では非常に扱いにくい素材ですが、様々な研究がなされています。福島県浪江町には世界最大級の水素製造装置と20MW(設置容量)の太陽光発電設備を備えた広大なフィールドをもつNEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の委託事業として、東芝エネルギー・システムズ<sup>4</sup>がプロジェクトを取りまとめ、東北電力、岩谷産業とともに3年を掛け建設し昨年から稼働しています。

水素と言えば、昨年のシェアが圧倒的トップ<sup>5</sup>なのは韓国ヒュンダイのネッツ。日本ではトヨタ、ホンダの2種ですが、残念ながらトップシェアはヒュンダイです(本年はMIRAIが猛追)

昨年から世界が大きく水素に舵を切り水素関連の技術開発や、燃料を水素に切り替えると言う宣言が多く行われています。ドイツは5年間で2兆円ほど水素政策に投資すると言っています。遅れをとった日本の水素へ

#### 近隣クラブ例会日

火曜日	四街道R.C	例会場
火曜日	八千代中央R.C	四街道ゴルフクラブ
水曜日	習志野R.C	ヴィシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	佐倉中央R.C	習志野商工会議所会館
木曜日	佐倉R.C	第1ヴィシュトンホテル・ユーカリ第3夜間オリベート
木曜日	習志野中央R.C	フランス料理 シェ・ムラ
		習志野商工会議所会館

■クラブ広報委員会 委員長：稻山雅治 副委員長：浅野正幸 委員：山崎克巳 久土地剛  
■出席委員長 日下部良夫 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。  
■例会 金曜日 12:30～13:30 ■例会場ハッソ・ノヴァイタ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1公園都市プラザ)

の取り組みですが、まだまだこれから挽回可能な画期的な技術が有ります。千代田化工と三菱商事に三井物産と日本郵船を加えた4社でつくる「次世代水素エネルギー・チェーン技術研究組合(AHEAD)が実用にめど。トヨタのウーブンシティー。エネオスと千代田加工建設が、過程で二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を出さない『グリーン水素』の製造プラントを共同開発し、実用にめど、等です。

本日はカーボンニュートラルというテーマで説明をさせていただきましたが、日本が考えるより世界ではあるかに速いスピードで脱炭素に向けて動いており、様々な素晴らしい技術開発が進んでいるようです。まさに、産業革命の再来とも思えるようなこの時期に日本も頑張ってもらって、世界のリーディング<sup>6</sup>国家となつてほしいと思うものです。本日は様々な企業を実名で上げさせていただきましたが、あくまでも投資は自己責任でお願いします。発想、仕組みの構築にとどまらず、ビジネスとして世界に輸出できるビジネスモデルとして、多くの日本企業が世界のリーディングカンパニーになつてもらいたいと思います。

#### ～ニコニコ BOX～

¥45,000-

☆よろしくお願ひ致します。佐倉RC三橋様  
☆佐倉RCの皆様ようこそ。 鈴木利雄  
☆本日卓話担当致します。

よろしくお願ひ致します。市原  
☆クラブ奉仕委員会卓話担当です。 三井

☆市原さんの卓話楽しみです。☆  
江頭・鈴木利雄・稻山・飯生・菊川・君塚欣哉  
佐久間・池田・栗原・飯田・田村・上代朝戸・佐々木・松戸・齊藤昌宏・植村日下部・中村宮野・山崎・渡邊・大中・山浦福田・永田中島貞好・安宅

☆先日は母の葬儀に会葬頂き  
ありがとうございました。 安宅

☆紅葉が真っ盛りです。

ちょっと遠くに出かけてみませんか。 古川  
☆遅刻 葉山

☆本日早退します。 杉山・江口

#### ～友愛 BOX～

¥12,000-

☆あつという間にまた1つ  
年をとってしまいました。 君塚桂一

☆結婚記念23年です。  
振り返るにはまだ早いです。 鈴木利雄

☆結婚17年です。びっくりです。 浅野正幸

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
11/25	55	47	41	87.23

12月のロータリーレート 1ドル ¥114-